

## 議事録

委員会名	台東区消防団運営委員会
日時	令和6年1月19日(金) 14時34分から15時04分まで
場所	台東区東上野四丁目5番6号 台東区役所7階議会第1会議室
諮問事項	変化する社会情勢に適応し特別区消防団の組織力を向上させ住民の負託に応え続ける方策はいかにあるべきか
出席者	服部 征夫(台東区長)、高森 喜美子(台東区議会議員)、岡田 勇一郎(台東区議会議員)、保坂 真宏(都議会議員)、鈴木 純(都議会議員)、政木 喜三郎(上野防火防災協会会長)、黒田 収(浅草防火防災協会会長)、小幡 拓也(日本堤防火協会会長)、岡田 一将(上野消防署長)、三浦 弘直(浅草消防署長)、山口 克己(日本堤消防署長)、山田 秀一(上野消防団長)、田島 眞(浅草消防団長)、榎 一郎(日本堤消防団長)
欠席者	0名
傍聴者	なし
配布資料	1 台東区消防団運営委員会名簿 2 台東区消防団運営委員会について 3 特別区消防団運営委員会の答申及び対応方針について 4 特別区消防団運営委員会への諮問について 5 審議予定
議事録	
区事務局	<p>大変お待たせいたしました。ただいまから第1回台東区消防団運営委員会を開催させていただきます。私は、本日の進行を務めさせていただきます。台東区危機管理室の杉光です。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>なお、本委員会附属機関等設置運営要綱に準拠いたしまして、本委員会終了後、本委員会の議事録を公開させていただきますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、開会にあたりまして、本運営委員会の委員長であります、服部区長よりご挨拶をいただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。</p>
委員長	<p>本日はお忙しい中ご出席いただきまして本当にありがとうございます。</p> <p>まず、令和6年能登半島地震において、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。一日も早い復旧をお祈りいたします。</p> <p>さて、本日、都知事から諮問されました事項についての第1回目の委員</p>

	<p>会でございます。今後、令和7年3月までの審議期間内に3回開催をする予定です。</p> <p>今回の諮問内容は、「変化する社会情勢に適応し、特別区消防団の組織力を向上させ、住民の負託に応え続ける方策はいかにあるべきか。」となっています。どうぞ皆様には忌憚のないご意見をいただきまして、より一層の活発なご審議を賜りますよう、よろしくお願いたします。</p>
区事務局	<p><b>【配付資料の確認、各委員及び事務局の紹介】</b></p> <p>それでは、議事に入りたいと思います。議題は4件ございます。</p> <p>(1) 台東区消防団運営委員会について</p> <p>(2) 特別区消防団運営委員会の答申及び対応方針について</p> <p>(3) 特別区消防団運営委員会への諮問について</p> <p>以上、3件を一括しまして、上野消防署齋藤警防課長にご説明をお願いします。それでは、よろしくお願いたします。</p>
担当事務局	<p><b>【「台東区消防団運営委員会について」、「特別区消防団運営委員会の答申及び対応方針について」、「特別区消防団運営委員会への諮問について」の資料の説明】</b></p>
区事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただいま3件の説明がありました。この説明についてご意見、ご質問等がございましたらお願いたします。</p>
鈴木委員	<p>大規模災害が起きた場合、消防団が個別で活動することがあるのでしょうか。</p> <p>実際には、消防団に消防署から出場命令が来るとは思いますが、具体的な活動イメージをお聞かせいただけたらと思います。</p>
担当事務局	<p>ご質問ありがとうございます。現状、消防団とも震災訓練等を実施しています。震災時には、消防署と消防団本部が災害情報を共有しながら部隊を出場させることとなります。</p> <p>例えば、同時多発的に火災が発生すれば、消防隊はA火災に出場して、消防団にはB火災に出場ということはあると考えております。</p> <p>当然、消防隊と一緒に活動することもあるということです。</p>
鈴木委員	<p>実際に、そのときになってみないと状況は分からないと思いますが、消火活動ないし人命救助、瓦礫への対応なども一緒にやるという認識ですね。</p>
担当事務局	<p>はい</p>
区事務局	<p>ほかにごございますでしょうか。</p> <p>それでは、議事の(4)「今後の審議予定」でございます。</p> <p>消防団運営委員会の今後のスケジュールでございますが、資料のとおり</p>

	<p>り、まず、上から2つ目の四角をご覧ください。こちらは本日の運営委員会でございます。</p> <p>その後、3つ目の四角でございます。第2回の運営委員会を8月頃に予定をしているところでございます。ここでは、答申案の素案をご検討いただく予定でございます。</p> <p>その後、その次の四角の欄でございますが、第3回の運営委員会といたしまして、来年のちょうど今頃になりますが、1月頃、答申案の策定、承認ということで進めさせていただきたいと存じます。</p> <p>なお、詳細の日程につきましては、さまざまな行事等の予定を勘案して、調整をさせていただきながらご相談させていただき、決めさせていただきたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>スケジュールについてご質問等はございますでしょうか。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>本日予定しております議事につきましては以上でございます。皆様、議事進行にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。この場を借りて御礼申し上げます。</p> <p>全体を通じてご質問、ご意見等はございますでしょうか。</p>
委 員 長	<p>では、一言よろしいでしょうか。委員長が発言するというのとは思いますが、先日の消防団始め式に、私ども区議会も一緒に出席させていただいてありがとうございました。</p> <p>コロナ禍でいろいろ大変だったと思いますが、そういったことを乗り越えて、皆さんの気迫に満ちた始め式に参加させていただいて、本当にありがとうございました。</p> <p>その中で、特に印象的だったのが新入団員です。新入団員の募集というのは、町会の皆さんにもお願いしながら、区も一緒になってやっていかなければならないことだと思いますし、今回の審議事項になっておりますので、いろいろ先生方からもご意見をいただければと思います。</p> <p>ちょうど、浅草消防団始め式に出席させていただいた際の新入団員の宣誓、皆さんもお聞きになったと思いますが、代表の方が本当に気迫のこもった、しっかりした形で発言をされました。</p> <p>お話を聞いてみましたら、東本願寺さんの中で修行されている僧侶が消防団に入られたということで、その方が代表で宣誓をされました。その方は、伺いましたら、実家のお寺さんが輪島だそうです。</p> <p>それで、今回のまさに能登半島地震で本堂が倒壊し、自分の母親がその倒壊した中に挟まれてしまった。それを地元の消防署、消防団、皆さんのお力をお借りして救出ができたということなんですね。</p>

	<p>私はその話を聞いて、自分の実家でそういうことがあったというその思いの中で、あれだけの気迫のこもった、「これから消防団をやっていくんだ」という言葉を聴き、本当に感動しましたが、皆さん、いかがですか。</p>
高 森 委 員	<p>本当にそうですね。</p>
委 員 長	<p>こういった新入団員の皆さんも、本当にそれぞれの事情がある中で、消防団に入らせていただいているわけです。</p> <p>我々も新入団員を本当に大事にして、これからも地域の皆さんと一体となって、育てていく役割もあるかなと、そんな印象だけ述べさせていただきましたので、よろしく願いいたします。</p>
区 事 務 局	<p>委員長、ありがとうございました。</p> <p>私どもそういった地域を守るという志を持った方々を、サポートしていきたいと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。</p> <p>それでは、以上をもちまして第1回台東区消防団運営委員会を終了させていただきます。本日はどうもありがとうございました。</p>

※ 議事録は審議の過程がわかるよう記載してください。